

事例 1 従業員の生産性向上と職場環境の改善

業種/製造業 従業員数/43名

1

【課題】

残業を前提とした生産計画を立てており、従業員の残業が常態化し、疲弊している。
業務負荷による身体的な負担が要因となり、精神的にもストレスを抱えている従業員がいる。

2

課題解決のための 取り組み内容

- メンタルケア面談
従業員が抱える悩みやストレスの原因をヒアリングし、現状を把握。
- 「働き方改善ワークショップ」の実施
ワークショップでは、管理職と班長に分かれ、「週1回のノー残業デーの導入」をテーマに、業務内容の現状把握と課題の抽出を行った。

3

取り組みの効果

- 従業員のメンタルヘルス向上
ストレスやメンタル面で問題を抱える従業員が、自身の悩みを相談しサポートを受けたことで、自身の考え方を見直す機会となり、仕事への取り組み方にも前向きな変化がみられるようになった。
- 残業時間の短縮実現
日常業務におけるロスタイムが明らかになった。即日、課内で課題を共有し、業務に必要な時間を見直し、無駄な時間を削減することにより、残業時間の短縮へ向けた改善活動を開始することができた。